

# 神高SSH通信2017

## 科学オリンピックに参加しよう！

対象は高校生以下ですが、高校理科の範囲にとらわれない高度な思考力・応用力を試す闘いです。最終選考に残れば世界大会に行けます。物理、生物、化学の分野があります。去年は神戸高校から合計91名が出場し、優秀な成績を収めた人もいました。普通科、総合理学科、学年を問わず参加できます。全て無料で参加できます。この他に数学オリンピックも2018年1月にありますが、これは後日案内します。

### 日本生物学オリンピック 2017

#### 予選

- ・理論問題 90分
- ・7月16日(日) 13:30~15:00
- ・甲南大学(岡本キャンパス)で実施
- ・上位約80名を選出 → 本選へ



#### 本選

- ・実験問題(国際大会の模試)
- ・8月19日(土)~22日(火)  
3泊4日 広島大学で実施
- ・最先端研究に触れる機会や、仲間との交流も
- ・金賞10名 銀賞10名 銅賞20名
- ・成績優秀者15名→代表選抜試験(国際大会と同等レベルの問題)を経て、日本代表4名選出

- ・申し込み  
学校でまとめて申し込みます。

校内締切 5月22日(月) 総合理学部まで

- ・昨年度 **神戸高校 本選出場3名**  
**銅賞受賞1名**

### 物理チャレンジ 2017

#### 第1チャレンジ

- ・理論問題コンテスト(マークシート方式)および実験課題レポート
- ・7月9日(日) **神戸高校**で実施
- ・100名を選抜→第2チャレンジへ



#### 第2チャレンジ

- ・理論問題および実験問題(3泊4日の合宿形式)
- ・8月19日(土)~22日(火)  
岡山県で実施
- ・サイエンスツアーや物理研究者によるデモ実験と講和もあります。
- ・金賞6名 銀賞12名 銅賞12名 優良賞20名
- ・最終選考により5名を「国際物理オリンピック」日本代表に選出

- ・申し込み  
学校でまとめて申し込みます。

校内締切 5月15日(月)

総合理学部まで

# 化学グランプリ 2017

## 一次選考

- ・マークシート式試験 150分
- ・7月17日(月・祝) 13時~16時
- ・神戸大学工学部で実施
- ・80名程度を選出→二次選考へ

### ・申し込み

学校でまとめて申込みます。

校内締切 6月1日(木)

総合理学部まで



## 二次選考

- ・実験問題と考察レポート 240分
- ・8月18日(金)~19日(土) 1泊2日 茨城県にて実施
- ・講演会やエクスカージョンも
- ・大賞5名 金賞15名 銀賞20名 銅賞40名
- ・20名程度が国際化学オリンピック代表候補に。

- ・昨年度 **神戸高校 本選出場1名**  
**銅賞受賞1名**

# 科学オリンピック 昨年度の成果

## 日本生物学オリンピック 3名本選出場 全国銅賞を獲得

昨年度の日本生物学オリンピックでは、3409名が参加し、全国102会場です選が行われました。本校からは1年生から3年生まで26名が参加しました。30名を超える希望者があれば、本校での受験が可能でしたが、希望者がわずかに足りず本校生は甲南大学で受験しました。

3学年の3名が予選を通過し(全国80位以内)、茨城県つくば市で行われた本選に出場、矢部清隆さんが見事銅賞を獲得しました。



## 化学グランプリ 1名本選出場 全国銅賞を獲得

化学グランプリ2016は、全国で3793名が参加し、予選が行われました。本校からは1年生から3年生まで56名が参加しました。

3学年の1名が予選を通過し(全国80位以内)、名古屋大学で行われた本選に出場、畑中淳之介さんが見事銅賞を獲得しました。



## 2017年度も積極的な参加を!

どの分野においても、惜しくも本選出場はできませんでしたが表彰を受けた生徒もおり、1、2年生はまだ授業で学習が十分進んでいない状態での参加でしたがよく健闘、神戸高校生の思考力、考察力の高さを示していました。

科学系オリンピックは世界大会に接続されており、東大や京大の医学部をはじめとする最難関校を志望する高校生が競い合う大会ですが、気後れすることなく今年もチャレンジしましょう。